

腐食防食専門士とは

腐食防食学会は、腐食防食に関する高度な知識と広い経験を持つ技術者についてその能力を検定し、**腐食防食専門士**の資格を認定しています(英語名称は **Corrosion-Protection Specialist**)。

資格認定試験は毎年1回実施され、また資格取得後には5年毎に活動状況等を勘案し、資格を継続して与えるかどうかの審査を行い、更新しています。

資格試験を受ける条件は、

- (1) 腐食防食関連の実務に5年以上従事し、技術上の顕著な実績を上げている(社内報、技術資料、解説、特許、規格委員、賞、など5件以上)と認められる者
 - (2) 腐食防食関連の研究に5年以上従事し、腐食防食関連の学位論文もしくは原著研究論文(査読付き)を5報以上持つ者
- のいずれかとされています。

以下”(公社)腐食防食学会資格認定規定”からの抜粋、

『生産設備およびインフラストラクチャーに適切な防食対策を施し信頼性と安全性を確保することは、産業界に大きなメリットをもたらすと同時に安心安全な社会を築く上で極めて重要である。適切な防食対策を施すためには腐食防食に関する正しい知識と広い経験を持った専門技術者の指導と施術が必要である。このような指導と施術に関わる腐食防食専門技術者の能力を本協会が認定し社会に保証することにより、防食技術の社会への正しい普及を図ることを目的とする。』